

当社グループのお客さま本位の業務運営に関する取組み状況

■めぶきフィナンシャルグループ（以下、「めぶきF G」）は、お客さま本位の業務運営に関する取組み状況（注）を定期的に公表するとともに、商品・サービスのさらなる向上に向けた取組みを実施してまいります。

（注）めぶきF Gでは、お客さま本位の業務運営に関する基本方針（以下、「基本方針」）を踏まえ、お客さま本位の業務運営に関する取組みの実践を客観的に確認・評価する指標（K P I）を設定し、定期的に公表することとしております。

お客さま本位の業務運営に関する基本方針

1. お客さまの最善の利益の追求 【原則 2】
2. 利益相反の適切な管理【原則 3】 【原則6】
3. 手数料等の明確化【原則 4】
4. お客さま本位の情報提供【原則 5】
5. お客さまの最善の利益に適う商品・サービス提供（プロダクトガバナンスの確保）
【原則 6】 【補充原則 1】 【補充原則 2】 【補充原則 3】 【補充原則 4】 【補充原則 5】
6. お客さま本位のコンサルティングの実践【原則 6】
7. お客さま本位の販売態勢の整備【原則 6】 【原則 7】

※【原則】、【補充原則】は、金融庁が公表している「顧客本位の業務運営に関する原則」（2024年9月改訂）との対応を示しております。

【目次】基本方針に基づく取組状況と計数指標

【基本方針】

1. お客さまの最善の利益の追求
2. 利益相反の適切な管理
3. 手数料等の明確化
4. お客さま本位の情報提供
5. お客さまの最善の利益に適う商品・サービス提供（プロダクトガバナンスの確保）
6. お客さま本位のコンサルティングの実践
7. お客さま本位の販売態勢の整備

【計数指標】

①②③④⑤⑥⑦	P 4～P 17
⑧⑨⑩	P 18～P 19
—	P 20
—	P 21～P 25
—	P 26
⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰	P 27～P 34
⑱	P 35～P 36

計数指標一覧

- | | |
|--|-----------------------------------|
| ①顧客満足度 | ⑪投資信託販売に占める毎月分配型の販売比率 |
| ②預り資産残高および預り資産契約者数の推移 | ⑫投資信託販売に占める積立投信の販売比率 |
| ③積立商品の契約者数推移 | ⑬めぶきファンドラップの契約者数・契約金額 |
| ④投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率 【共通KPI】 | ⑭投資信託商品の取扱数および新規取扱・取扱中止の実績 |
| ⑤投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン 【共通KPI】 | ⑮保険商品の取扱数および新規取扱・取扱中止の実績 |
| ⑥外貨建保険評価損益別顧客比率 【共通KPI】 | ⑯年代別のNISA口座数 |
| ⑦外貨建保険銘柄別コストリターン 【共通KPI】 | ⑰お客さまセミナーの実施状況 |
| ⑧取扱投資運用会社数・取扱保険会社数の推移 | ⑱ファイナンシャル・プランニング(F P)技能士資格保有者数の推移 |
| ⑨投資信託販売金額上位10商品 | |
| ⑩保険販売金額上位5商品 | |

※共通KPIは、2018年6月に金融庁から公表された「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIについて」および2022年1月に金融庁から公表された「外貨建保険の販売会社における比較可能な共通KPIについて」に基づく指標です。

基本方針に基づく取組状況

1. お客様の最善の利益の追求

(1)お客様の最善の利益の実現に向けたご支援に取り組む企業文化の定着に取り組んでまいります。

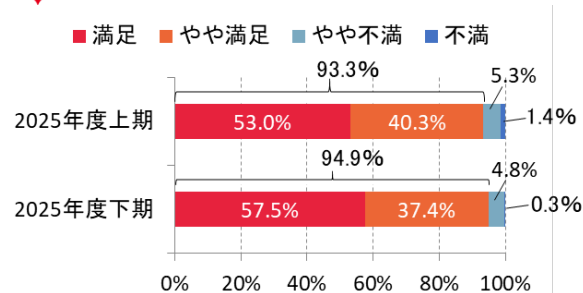
めぶきFGでは、「お客さま本位の業務運営に関する基本方針（以下、「基本方針」）」に掲げているとおり、「お客さまの安定的な資産形成を実現」することが、お客さまの最善の利益になると考え、常にお客さま本位で行動しております。

基本方針の浸透を図るため、経営陣からの発信や営業担当者向けの定例会議、内部管理責任者向けの研修等におきまして、お客さま本位の業務運営に関して周知・徹底をしております。

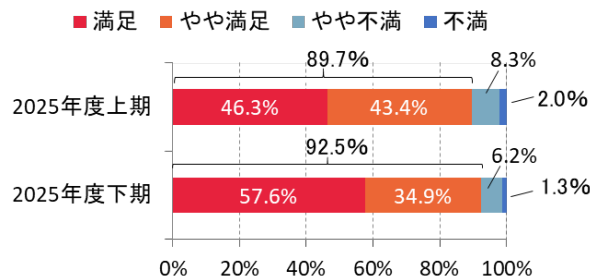
①顧客満足度

お客さまの満足度を把握するため、定期的にお客さまアンケートを実施しております。直近の店頭（渉外含む）購入者向けアンケートでは、担当者の商品説明力や提案力等に対して、9割超のお客さまに「満足」「やや満足」とご回答いただいております。

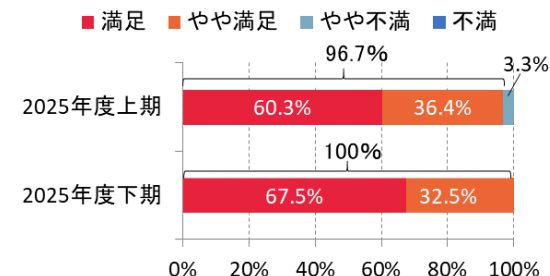
常陽銀行



足利銀行



めぶき証券



※対象者：アンケートを実施した期（2025年度上期または2025年度下期）の前の期（6カ月間）に投資信託または保険商品をご購入いただいた個人のお客さま等から無作為に抽出。

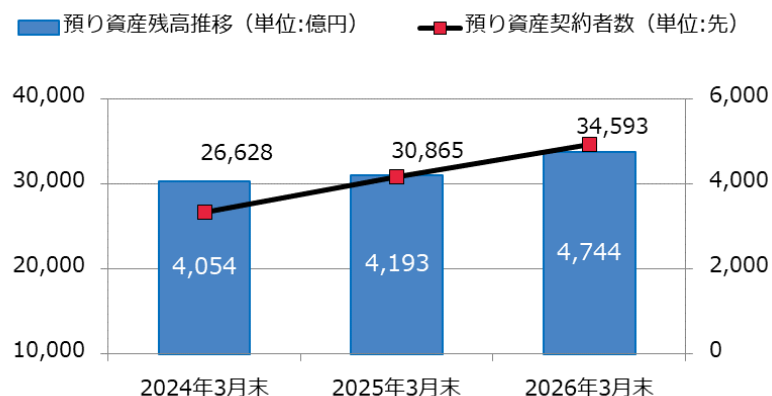
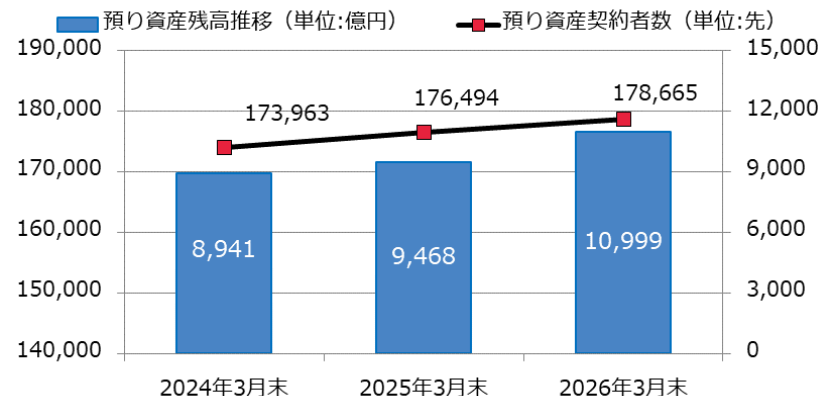
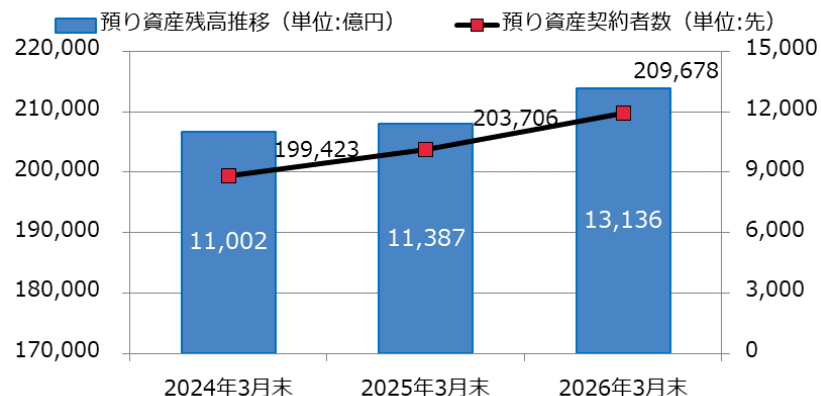
<2025年度下期アンケート実施概要>

- 常陽銀行 …店頭（渉外含む）購入者：2,100名、うち978名回答(回収率46.5%)
- 足利銀行 …店頭（渉外含む）購入者：2,100名、うち662名回答(回収率31.5%)
- めぶき証券 …店頭（渉外含む）購入者：428名、うち193名回答(回収率45.0%)

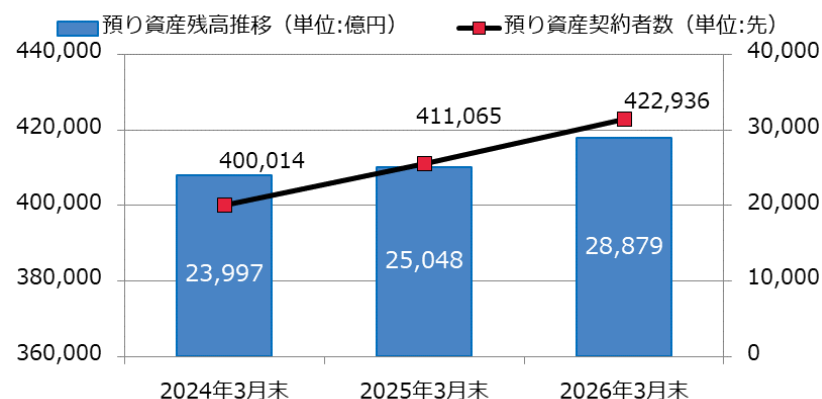
1. お客様の最善の利益の追求

② 預り資産残高および預り資産契約者数の推移

グループ全体では、投資信託を中心に預り資産残高(※)および預り資産契約者数は前年度比増加となっております。



3 社合計



※預り資産残高 常陽銀行・足利銀行：投資信託＋保険＋外貨預金＋外国債券＋公共債
めぶき証券：投資信託＋国内外債券＋外貨MMF＋MRF

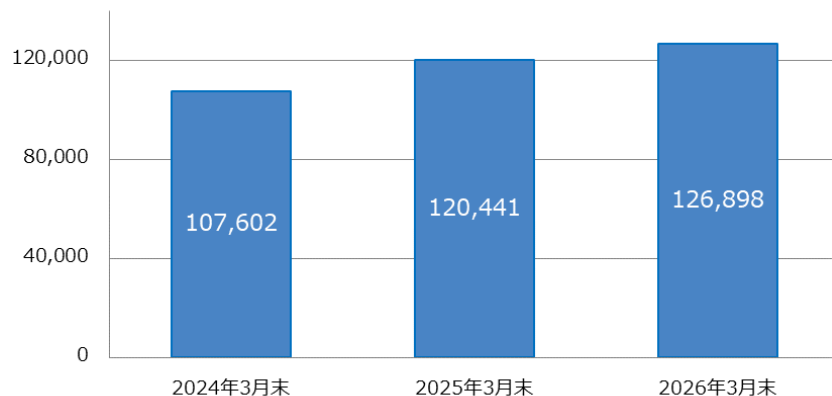
1. お客様の最善の利益の追求

③積立商品の契約者数推移

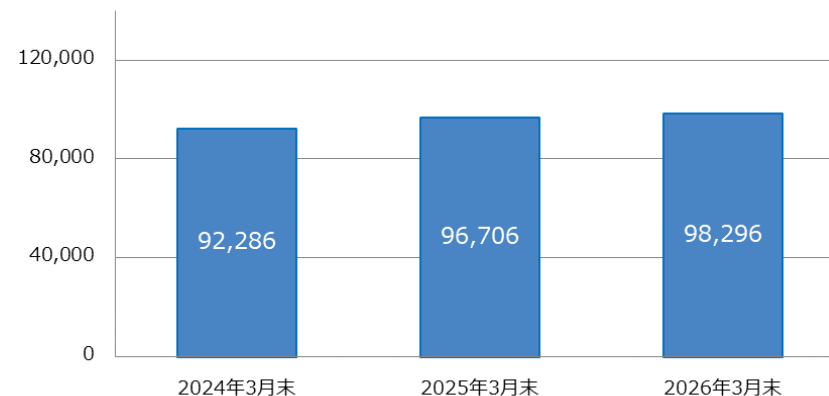
お客様の安定的な資産形成をご支援するため、長期・分散・積立のご提案に努めております。各社とも積立商品の契約者数は増加しております。



単位：先

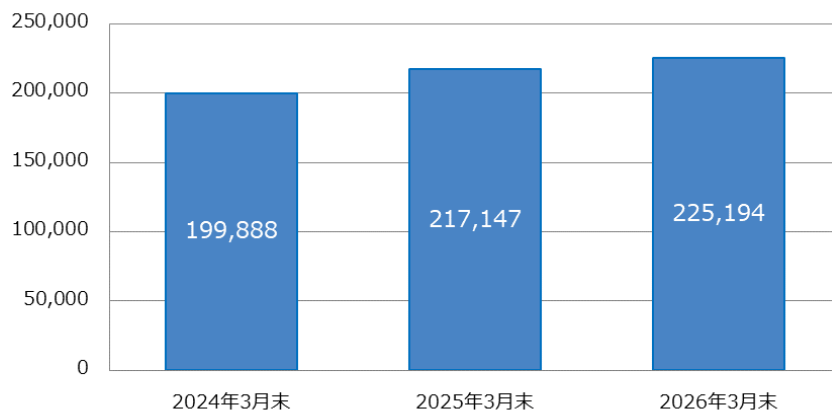


単位：先



2 社合算

単位：先



※積立商品 = 積立投信 + 平準払保険 + 外貨積立

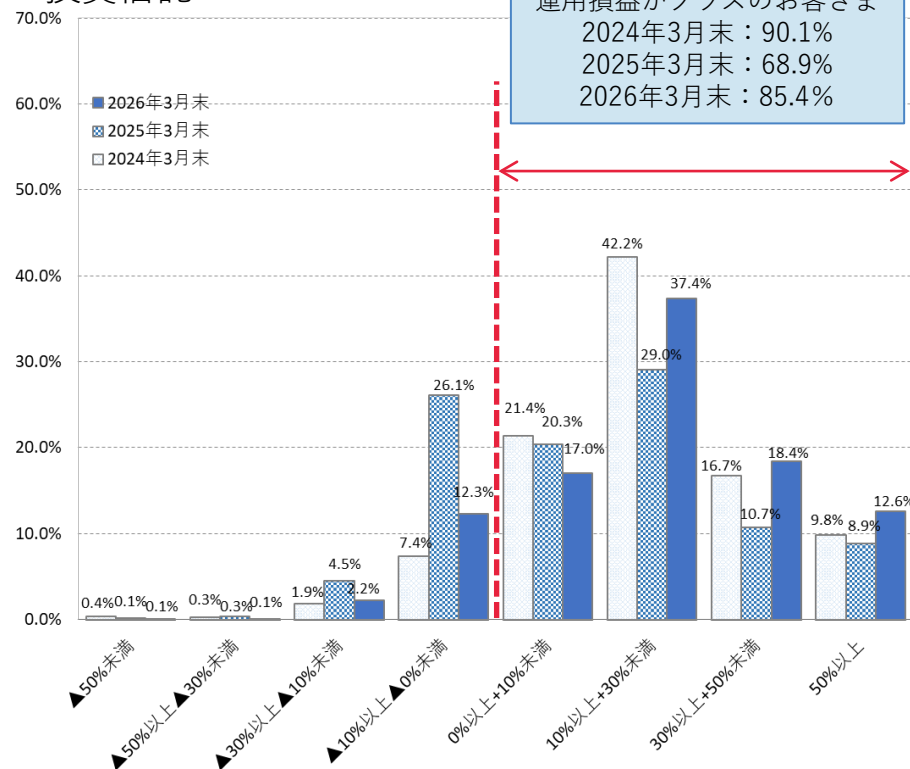
1. お客様の最善の利益の追求

④投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率 共通KPI

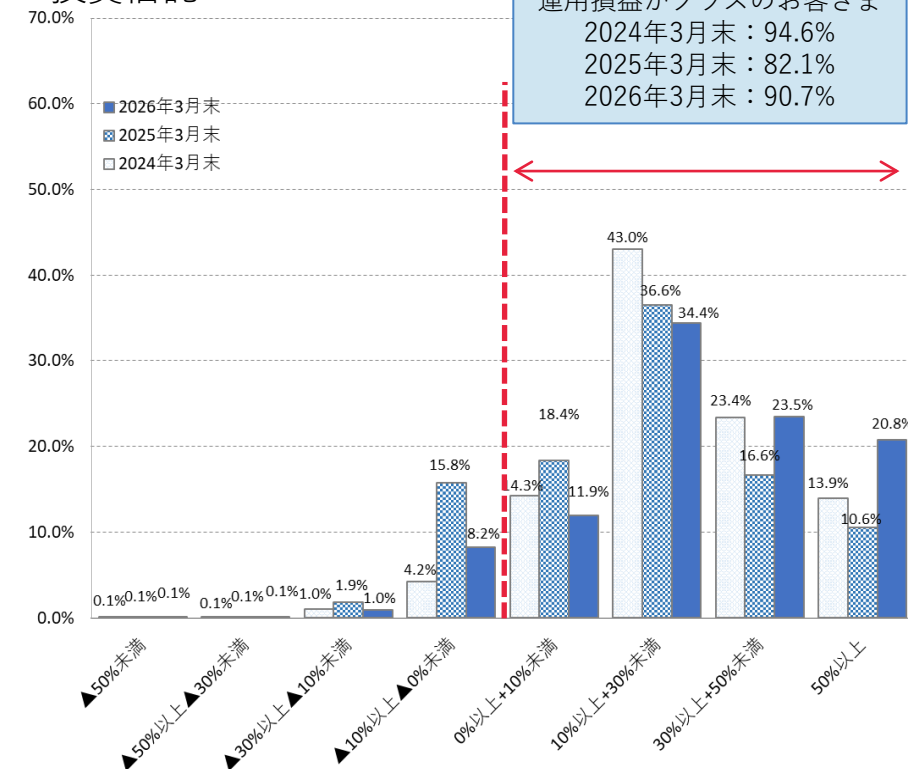
相場環境の影響もあり、各社ともに運用損益が「プラス」となっているお客様の比率は前年度比で増加しております。引き続きお客様へのアフターフォロー等を徹底し、お客様本位の業務運営に努めてまいります。



<投資信託>



<投資信託>



※投資信託は、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、確定拠出年金で買付した投資信託を除く
※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の運用損益をお約束するものではありません

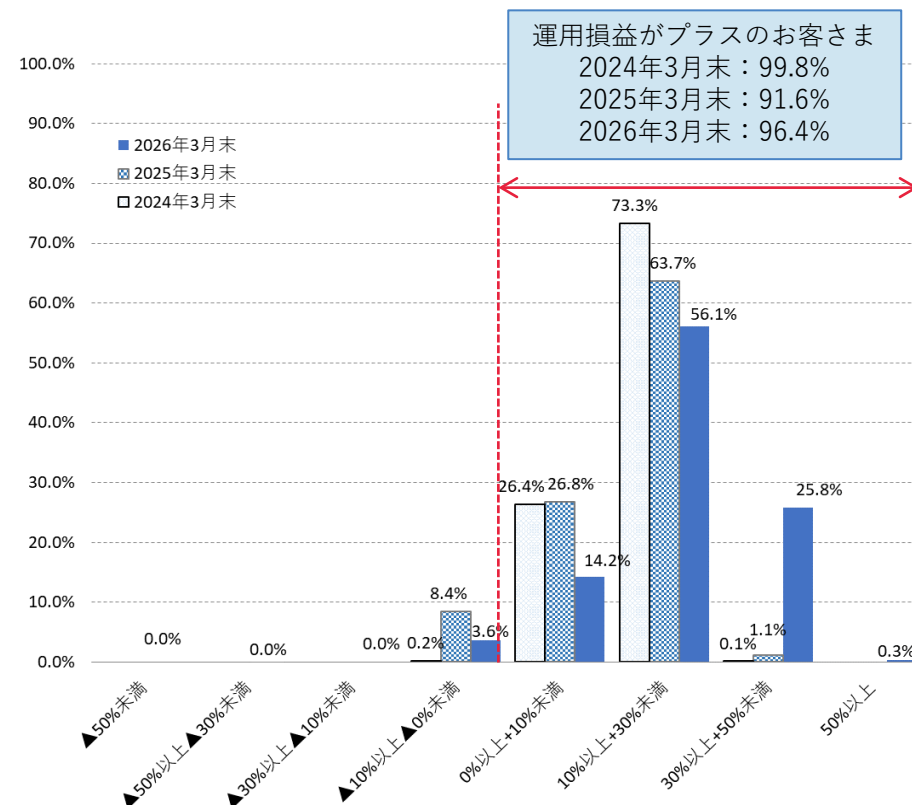
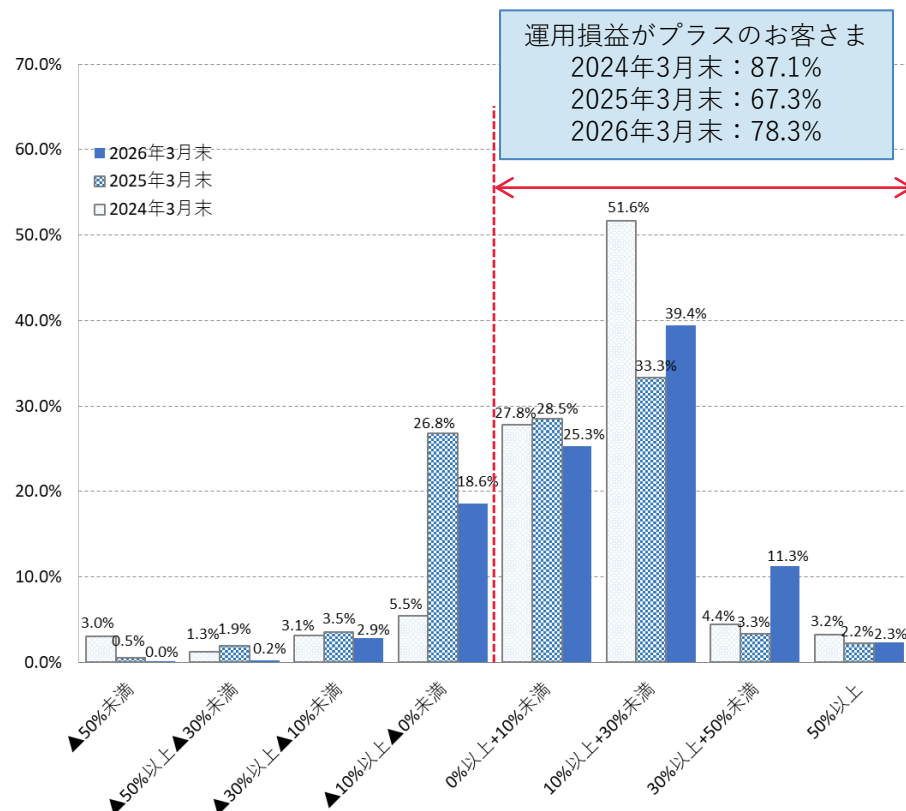
1. お客様の最善の利益の追求

④投資信託・ファンドラップの運用損益別顧客比率 共通KPI

めぶき証券

<投資信託>

<ファンドラップ>



※投資信託は、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、確定拠出年金で買付した投資信託を除く
 ※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の運用損益をお約束するものではありません

1. お客様の最善の利益の追求

常陽銀行 ⑤投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン 共通KPI

<コスト・リターン>

2024年3月末時点

加重平均 (コスト2.09%、リターン14.39%)

2025年3月末時点

加重平均 (コスト2.04%、リターン19.58%)

2026年3月末時点

加重平均 (コスト1.98%、リターン15.47%)

<リスク・リターン>

2024年3月末時点

加重平均 (リスク17.91%、リターン14.39%)

2025年3月末時点

加重平均 (リスク15.63%、リターン19.58%)

2026年3月末時点

加重平均 (リスク15.15%、リターン15.47%)

※対象銘柄は設定後5年以上(単位型含む)、ただしDC専用、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除く
 ※コストは販売手数料の1/5と信託報酬率の合計値、リスクは過去5年間の月次リターンの標準偏差の年率換算、リターンは過去5年間のトータルリターンの年率換算、コスト・リスク・リターンはファンド毎の時価残高による加重平均
 ※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の運用損益をお約束するものではありません

1. お客様の最善の利益の追求

<投資信託預り残高上位20銘柄（2026年3月末時点）>

順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替Hなし>（毎月決算型）	2.34%	13.38%	17.80%
2	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	2.60%	20.62%	13.91%
3	ダイワ・US-REIT・オープン（毎月決算型）Bコース（為替ヘッジなし）	2.22%	16.77%	12.69%
4	のむラップ・ファンド(普通型)	1.57%	8.19%	7.46%
5	インデックスファンドNASDAQ100（アメリカ株式）	0.92%	20.59%	20.89%
6	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド（毎月分配型）	2.25%	13.19%	16.04%
7	インデックスファンド225	1.01%	17.48%	13.37%
8	のむラップ・ファンド(積極型)	1.74%	11.27%	12.36%
9	次世代通信関連世界株式戦略ファンド（愛称：THE 5G）	2.51%	25.22%	16.31%
10	日経平均高配当利回り株ファンド	1.13%	13.88%	23.41%
11	米国株式配当貴族（年4回決算型）	0.99%	13.57%	13.67%
12	野村未来トレンド発見ファンド（愛称：先見の明）Dコース・為替ヘッジあり	2.37%	17.86%	14.62%
13	フィデリティ・世界割安成長株投信 Bコース（為替ヘッジなし）	2.31%	13.33%	14.02%
14	たわらノーロード 先進国株式	0.10%	14.50%	18.57%
15	野村未来トレンド発見ファンド（愛称：先見の明）Bコース・為替ヘッジなし	2.37%	17.90%	14.64%
16	グローバル・ロボティクス株式ファンド(1年決算型)	2.60%	20.76%	13.79%
17	のむラップ・ファンド（普通型）年6%目標分配金受取型	1.66%	7.91%	7.11%
18	インベスコ世界厳選株式オープン<為替Hなし>（年1回決算型）	2.34%	13.43%	17.84%
19	ニッセイSDGsグローバルセレクトファンド（年2回決算型・為替ヘッジなし）	2.24%	17.69%	9.50%
20	日経225ノーロードオープン	0.55%	17.51%	13.12%
上位20銘柄の残高加重平均		1.98%	15.15%	15.47%

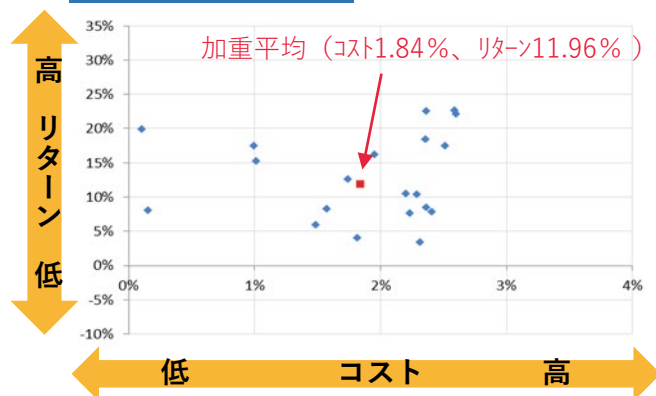
※対象銘柄は設定後5年以上(単位型含む)、ただしDC専用、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除く
 ※コストは販売手数料の1/5と信託報酬率の合計値、リスクは過去5年間の月次リターンの標準偏差の年率換算、リターンは過去5年間のトータルリターンの年率換算、コスト・リスク・リターンはファンド毎の時価残高による加重平均
 ※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の運用損益をお約束するものではありません

1. お客様の最善の利益の追求

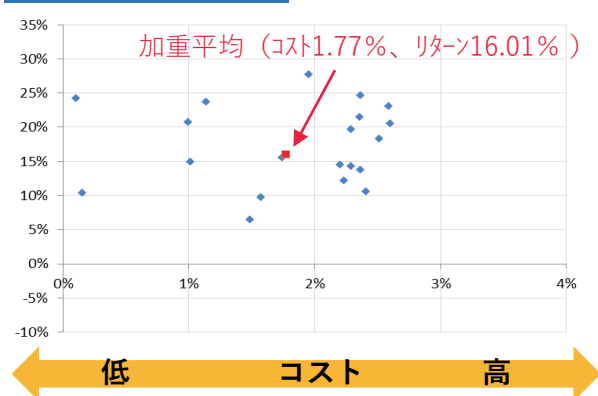
足利銀行 ⑤投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン 共通KPI

<コスト・リターン>

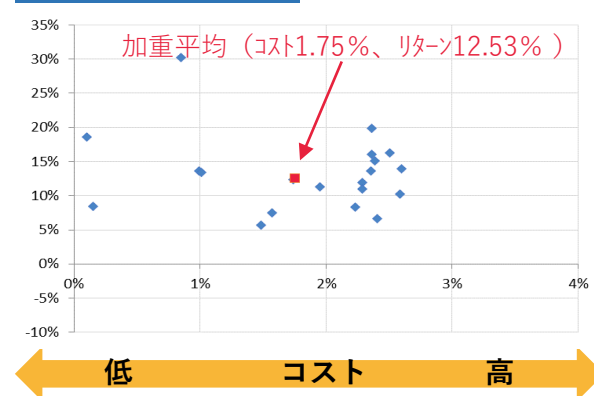
2024年3月末時点



2025年3月末時点

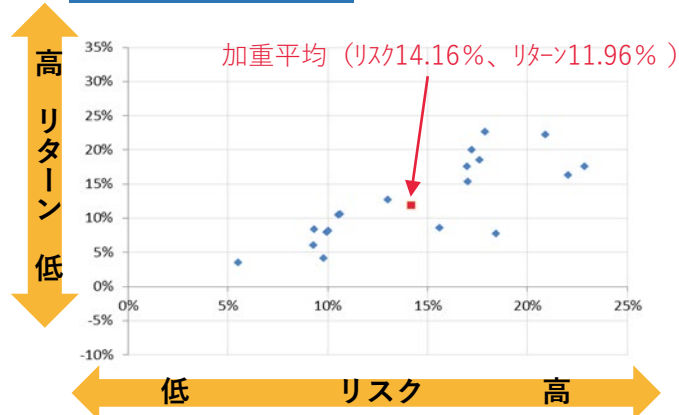


2026年3月末時点

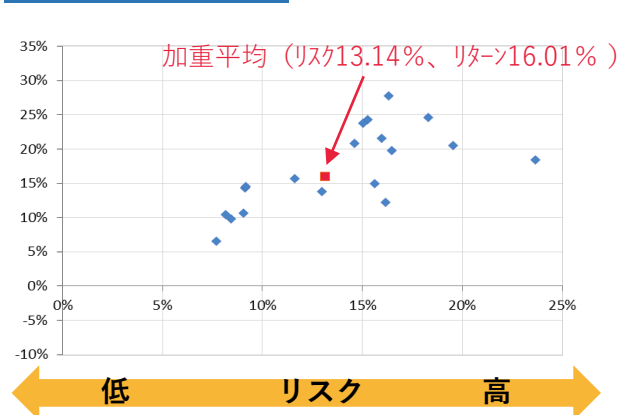


<リスク・リターン>

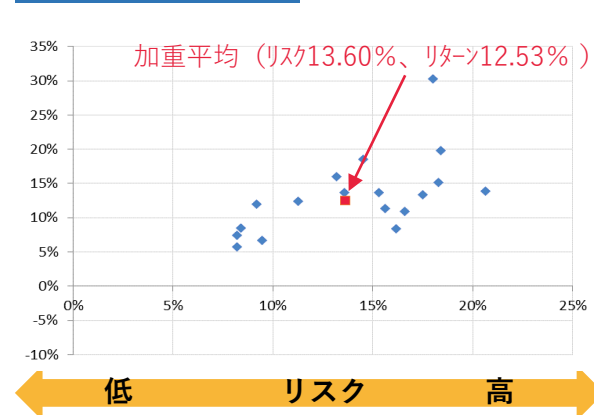
2024年3月末時点



2025年3月末時点



2026年3月末時点



※対象銘柄は設定後5年以上(単位型含む)、ただしDC専用、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除く
 ※コストは販売手数料の1/5と信託報酬率の合計値、リスクは過去5年間の月次リターンの標準偏差の年率換算、リターンは過去5年間のトータルリターンの年率換算、コスト・リスク・リターンはファンド毎の時価残高による加重平均
 ※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の運用損益をお約束するものではありません

1. お客様の最善の利益の追求

<投資信託預り残高上位20銘柄（2026年3月末時点）>

順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	のむラップ・ファンド(普通型)	1.57%	8.19%	7.46%
2	のむラップ・ファンド(積極型)	1.74%	11.27%	12.36%
3	米国株式配当貴族(年4回決算型)	0.99%	13.57%	13.67%
4	フィデリティ・U S ハイ・イールド・ファンド(毎月決算型) B (為替ヘッジなし)	2.29%	9.20%	11.95%
5	グローバル・ロボティクス株式ファンド(年2回決算型)	2.60%	20.62%	13.91%
6	フィデリティ・米国株式ファンド B コース(資産成長型・為替ヘッジなし)	2.36%	18.42%	19.85%
7	たわらノーロード 先進国株式	0.10%	14.50%	18.57%
8	ピクテ・グローバル・インカム株式ファンド(毎月分配型)	2.36%	13.19%	16.04%
9	新光U S - R E I T オープン	2.23%	16.16%	8.36%
10	次世代通信関連 世界株式戦略ファンド	2.51%	25.22%	16.31%
11	アライアンス・バーンスタイン・米国成長株投信Dコース毎月決算型（為替ヘッジなし） 予想分配金提示型	2.39%	18.28%	15.15%
12	キャピタル世界株式ファンド	2.35%	15.28%	13.66%
13	グローバルA I ファンド	2.59%	25.32%	10.29%
14	たわらノーロード バランス(8資産均等型)	0.15%	8.40%	8.45%
15	インデックスファンド225	1.01%	17.48%	13.37%
16	財産3分法ファンド(不動産・債券・株式)	1.49%	8.19%	5.69%
17	ゴールド・ファンド（為替ヘッジなし）	0.85%	18.00%	30.25%
18	ひふみワールド+	2.29%	16.60%	10.97%
19	イーストスプリング・インド株式オープン	1.95%	15.63%	11.29%
20	野村インド債券ファンド(毎月分配型)	2.40%	9.47%	6.64%
上位20銘柄の残高加重平均		1.75%	13.60%	12.53%

※対象銘柄は設定後5年以上(単位型含む)、ただしDC専用、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除く

※コストは販売手数料の1/5と信託報酬率の合計値、リスクは過去5年間の月次リターンの標準偏差の年率換算、リターンは過去5年間のトータルリターンの年率換算、コスト・リスク・リターンはファンド毎の時価残高による加重平均

※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の運用損益をお約束するものではありません

1. お客様の最善の利益の追求

めぶき証券

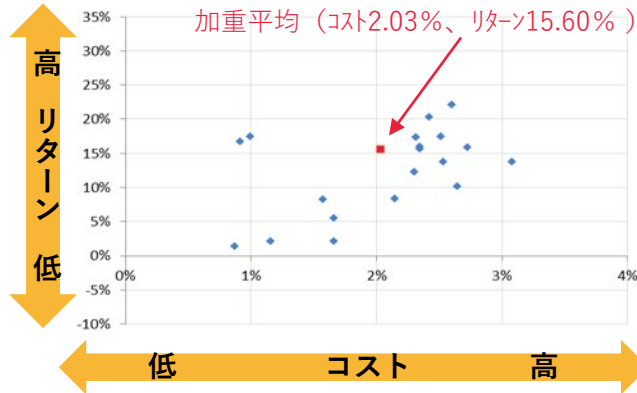
⑤投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン/リスク・リターン

共通KPI

<コスト・リターン>

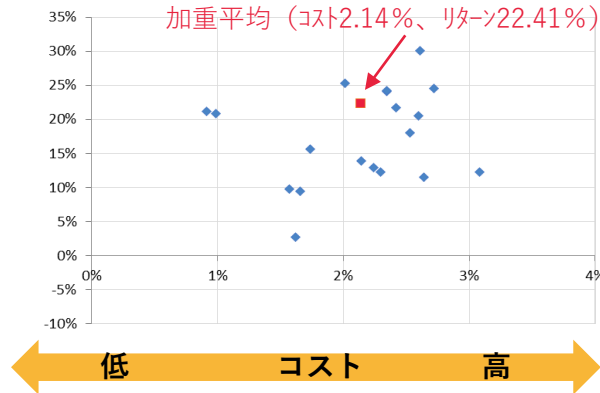
2024年3月末時点

加重平均（コスト2.03%、リターン15.60%）



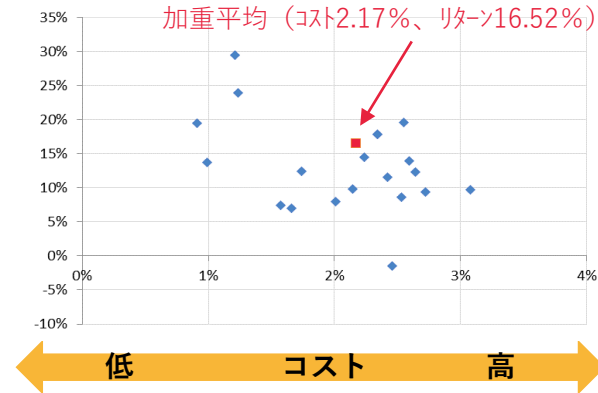
2025年3月末時点

加重平均（コスト2.14%、リターン22.41%）



2026年3月末時点

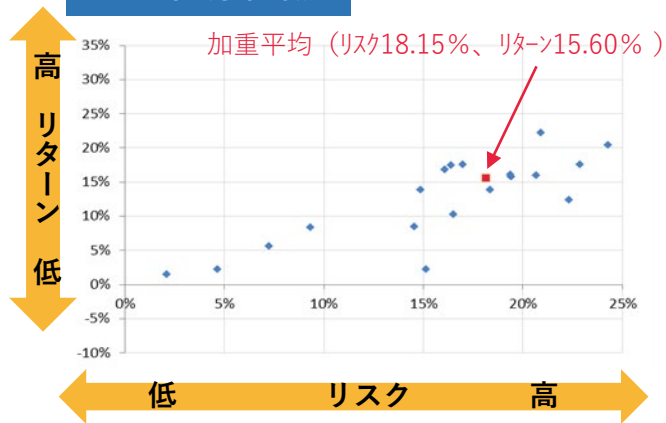
加重平均（コスト2.17%、リターン16.52%）



<リスク・リターン>

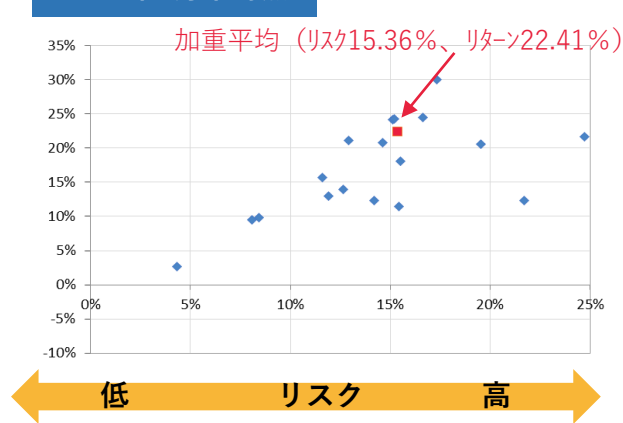
2024年3月末時点

加重平均（リスク18.15%、リターン15.60%）



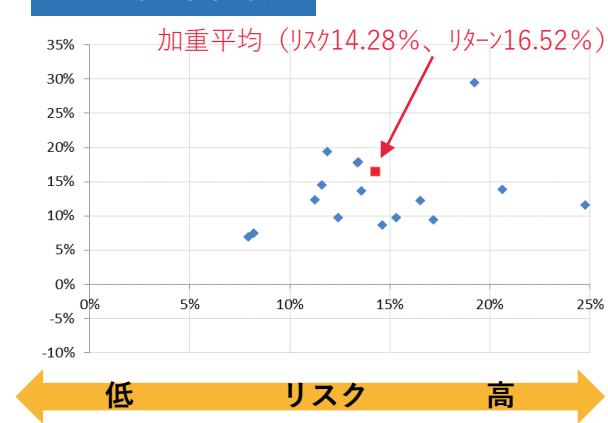
2025年3月末時点

加重平均（リスク15.36%、リターン22.41%）



2026年3月末時点

加重平均（リスク14.28%、リターン16.52%）



※対象銘柄は設定後5年以上(単位型含む)、ただしDC専用、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除く
 ※コストは販売手数料の1/5と信託報酬率の合計値、リスクは過去5年間の月次リターンの標準偏差の年率換算、リターンは過去5年間のトータルリターンの年率換算、コスト・リスク・リターンはファンド毎の時価残高による加重平均
 ※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の運用損益をお約束するものではありません

1. お客様の最善の利益の追求

<投資信託預り残高上位20銘柄（2026年3月末時点）>

順位	ファンド名	コスト	リスク	リターン
1	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替Hなし>（毎月決算型）	2.34%	13.38%	17.80%
2	米国株式配当貴族（年4回決算型）	0.99%	13.57%	13.67%
3	インベスコ世界厳選株式オープン<為替Hなし>（年1回決算型）	2.34%	13.43%	17.84%
4	日本好配当リバランスオープン	0.91%	11.88%	19.44%
5	のむラップ・ファンド（普通型）	1.57%	8.19%	7.46%
6	のむラップ・ファンド（普通型）年3%目標分配金受取型	1.66%	7.93%	6.95%
7	FANG+インデックス・オープン	1.24%	27.43%	23.88%
8	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド	3.08%	15.34%	9.70%
9	デジタル・トランスフォーメーション株式ファンド	2.46%	37.36%	▲1.48%
10	サイバーセキュリティ株式オープン（為替ヘッジなし）	2.42%	24.75%	11.60%
11	三菱UFJ 純金ファンド	1.21%	19.22%	29.47%
12	東京海上・世界モノポリー戦略株式ファンド（毎月決算型）	2.24%	11.60%	14.52%
13	インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド	2.01%	35.16%	8.00%
14	ピクテ・バイオ医薬品F（毎月決算型）為替ヘッジなしコース	2.64%	16.52%	12.29%
15	Oneピュア・インド株式ファンド	2.72%	17.19%	9.37%
16	グローバル・ロボティクス株式ファンド（年2回決算型）	2.60%	20.62%	13.91%
17	のむラップ・ファンド（積極型）	1.74%	11.27%	12.36%
18	世界インパクト投資ファンド	2.53%	14.63%	8.62%
19	インバウンド関連日本株ファンド	2.15%	12.40%	9.76%
20	ニッセイAI関連株式ファンド（為替ヘッジなし）	2.55%	25.54%	19.54%
上位20銘柄の残高加重平均		2.17%	14.28%	16.52%

※対象銘柄は設定後5年以上(単位型含む)、ただしDC専用、ファンドラップ専用投信、ETF、上場REIT、公社債投信、私募投信、外貨建て投信は除く

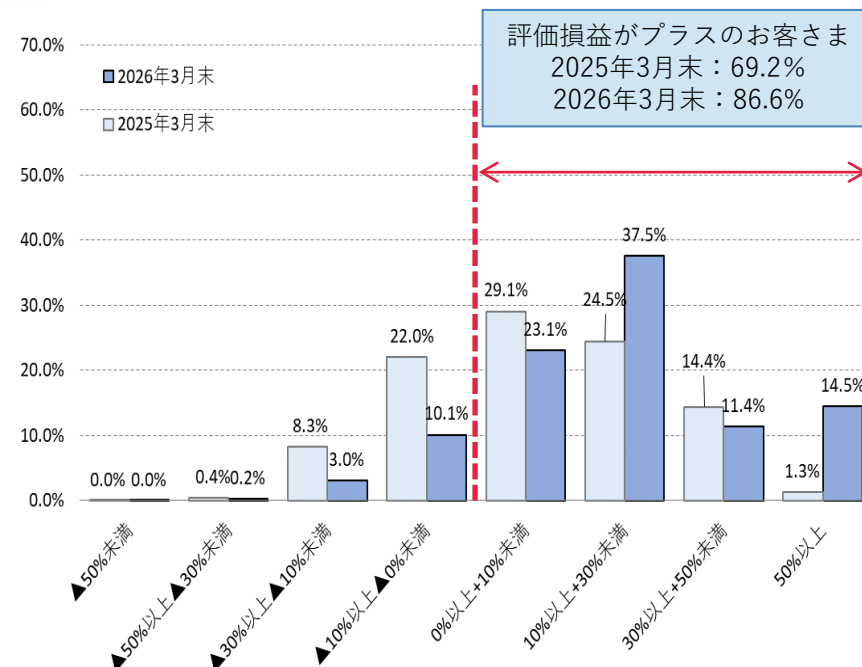
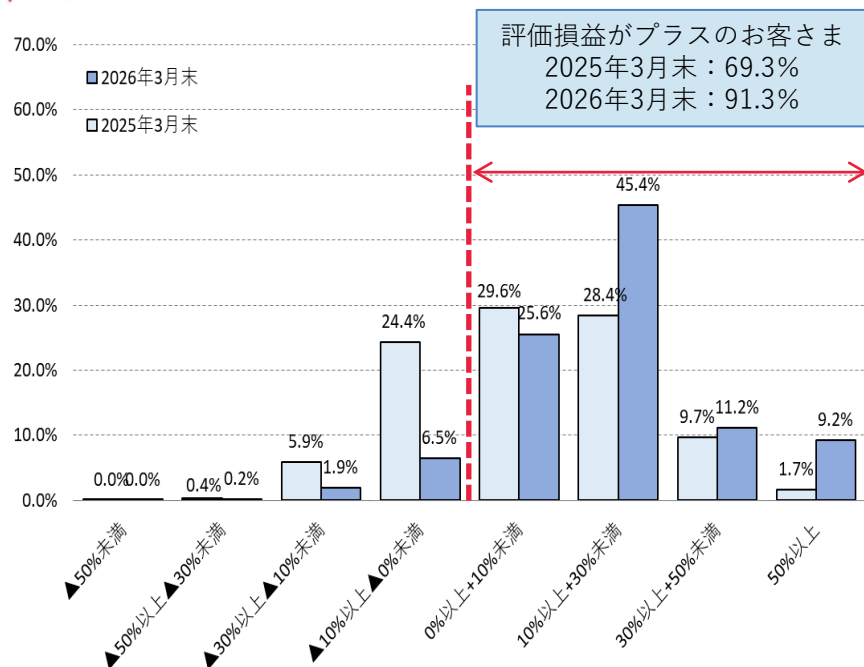
※コストは販売手数料の1/5と信託報酬率の合計値、リスクは過去5年間の月次リターンの標準偏差の年率換算、リターンは過去5年間のトータルリターンの年率換算、コスト・リスク・リターンはファンド毎の時価残高による加重平均

※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の運用損益をお約束するものではありません

1. お客様の最善の利益の追求

⑥外貨建保険評価損益別顧客比率 共通KPI

為替相場の円安進行を背景に、評価損益がプラスのお客さま比率は、各社とも前年度末から上昇し、2026年3月末時点ではいずれも85%を超えています。



- ・外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合があります。
- ・解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

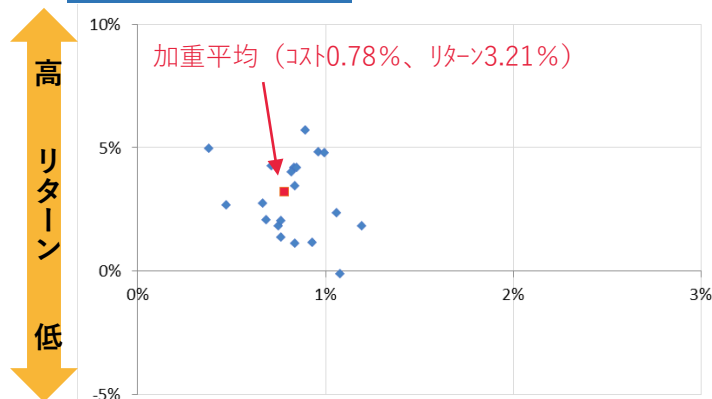
※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の評価損益をお約束するものではありません

1. お客様の最善の利益の追求

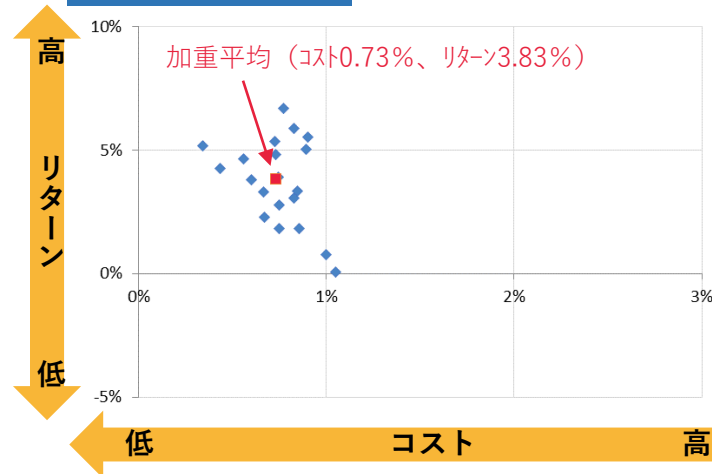
常陽銀行 ⑦外貨建保険銘柄別コスト・リターン 共通KPI

<コスト・リターン>

2025年3月末時点



2026年3月末時点



<外貨建保険銘柄一覧>

順位	銘柄名	コスト	リターン
1	やさしさ、つなぐ	0.67%	3.30%
2	サニーガーデンE X	0.73%	5.37%
3	生涯プレミアムワールド5	0.85%	3.35%
4	プレミアシーブ (外貨建)	0.60%	3.80%
5	ふるはーとJロードグローバルII	0.83%	3.07%
6	ビー ウィズ ユー プラス	1.00%	0.76%
7	ファイブ・ステップUS	0.34%	5.16%
8	ふるはーとJロードグローバル	0.73%	4.83%
9	ロングドリームGOLD2	0.77%	6.70%
10	プレミアプレゼント	0.86%	1.82%
11	ロングドリームGOLD3	0.83%	5.88%
12	しあわせ、ずっと	0.67%	2.27%
13	しあわせ、ずっと2	0.89%	5.05%
14	えがお、ひろがる	0.75%	1.82%
15	外貨建・エブリバディプラス	0.56%	4.63%
16	プレミアストーリー2	0.90%	5.53%
17	生涯プレミアムワールド4	0.75%	2.77%
18	プレミアカレンシー・プラス2	0.75%	3.91%
19	三大陸	0.44%	4.26%
20	あしたの、よろこび2	1.05%	0.06%
上位銘柄 (最大20銘柄) の残高加重平均		0.73%	3.83%

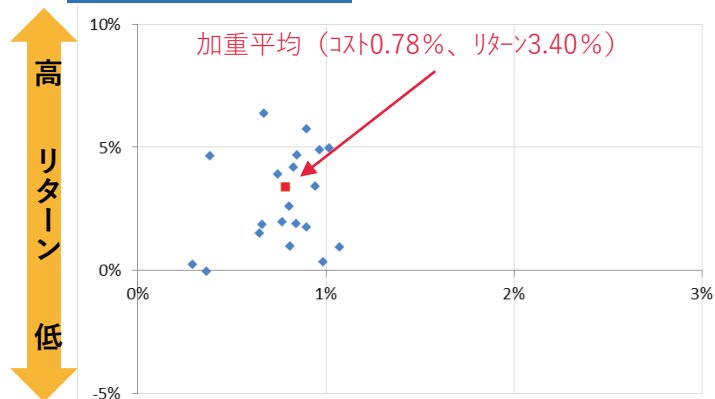
※対象契約は、保険契約開始から60か月以上経過した契約、コストは、各契約について保険会社が支払う代理店手数料のうち新契約手数料率と継続手数料率を年率換算、リターンは各契約の購入時以降のリターンを年率換算し算出
 ※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の評価損益をお約束するものではありません

1. お客様の最善の利益の追求

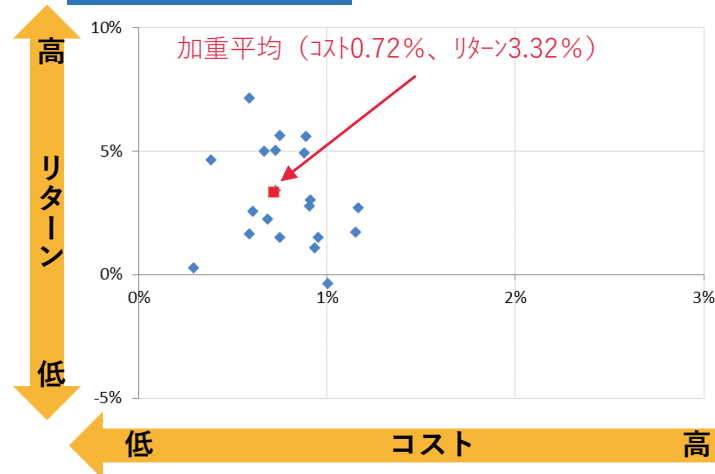
足利銀行 ⑦外貨建保険銘柄別コスト・リターン 共通KPI

<コスト・リターン>

2025年3月末時点



2026年3月末時点



<外貨建保険銘柄一覧>

順位	銘柄名	コスト	リターン
1	プレミアレーブ（外貨建）	0.67%	5.01%
2	やさしさ、つなぐ	0.61%	2.56%
3	プレミアプレゼント	0.73%	3.39%
4	ビー ウィズ ユー プラス	0.94%	1.08%
5	プレミアプレゼント 2	1.00%	▲0.35%
6	プレミアカレンシー・プラス 2	0.75%	5.63%
7	しあわせ、ずっと	0.68%	2.26%
8	しあわせ、ずっと 2	0.89%	5.59%
9	ファイブ・ステップUS	0.38%	4.66%
10	生涯プレミアムワールド5	0.91%	2.78%
11	ふるはーとJロードグローバル	0.73%	5.03%
12	えがお、ひろがる	0.75%	1.51%
13	ファイブ・ステップセレクト	0.29%	0.26%
14	外貨建・エブリバディプラス	0.59%	7.14%
15	プレミアジャンプ3・年金（外貨建）	0.95%	1.52%
16	プレミアカレンシー 3	0.88%	4.91%
17	ロングドリームGOLD	0.59%	1.66%
18	悠々時間アドバンス（外貨）	0.91%	3.02%
19	デュアルドリーム	1.15%	1.72%
20	悠々時間アドバンス（外貨）年金額確定特約付	1.17%	2.69%
上位銘柄（最大20銘柄）の残高加重平均		0.72%	3.32%

※対象契約は、保険契約開始から60か月以上経過した契約、コストは、各契約について保険会社が支払う代理店手数料のうち新契約手数料率と継続手数料率を年率換算、リターンは各契約の購入時以降のリターンを年率換算し算出
 ※上記数値等はあくまで過去の実績であり、将来の評価損益をお約束するものではありません

2. 利益相反の適切な管理

(1) 当社グループとお客さまとの利益相反を防止するため、利益が相反する可能性を正確に把握し、適切な管理を行ってまいります。

めぶき F G 各社における商品・サービス提供に伴い、お客さまの利益が不当に損なわれることがないように、グループ利益相反管理方針を制定し、あわせて営業部門から独立した利益相反管理全般を統括する部署を設置することで、適切に利益相反管理を行っております。

また、特定の投信運用会社・保険会社に偏ることがないように商品選定を行っております。なお、めぶき F G 内には、投信運用会社・保険会社はございません。

⑧取扱投資運用会社数・取扱保険会社数の推移

		常陽銀行	足利銀行	めぶき証券
投資運用会社	2024年3月末時点	19社	26社	21社
	2025年3月末時点	20社	26社	22社
	2026年3月末時点	21社	26社	25社
保険会社	2024年3月末時点	22社	22社	
	2025年3月末時点	22社	22社	
	2026年3月末時点	22社	21社	

2. 利益相反の適切な管理

⑨投資信託販売金額上位10商品

お客さまにご購入いただいた投資信託の販売金額上位10銘柄は以下のとおりです。
投資対象は、株式、バランス型等に分散されております。



順位	商品名	投資対象	決算回数 (回/年)
1	日経225ノーロードオープン	国内株式	1
2	のむらっ・ファンド(普通型)	バランス	1
3	WCM 世界成長株厳選ファンド(予想分配金提示型) (愛称:ネクスト・ジェネレーション)	海外株式	12
4	のむらっ・ファンド(積極型)	バランス	1
5	のむらっ・ファンド(普通型)年6%目標分配金受取型	バランス	6
6	はじめてのNISA・米国株式インデックス(S&P500)	海外株式	1
7	ピクテ・ゴールド(為替ヘッジなし)	その他	1
8	はじめてのNISA・全世界株式インデックス(オール・カントリー)	海外株式	1
9	インデックスファンドNASDAQ100(アメリカ株式)	海外株式	1
10	あおぞら・新グローバル・プレミアム・ファンド(愛称:ろくよん)	バランス	1

順位	商品名	投資対象	決算回数 (回/年)
1	のむらっ・ファンド(積極型)	バランス	1
2	野村インデックスファンド・日経225	国内株式	1
3	アライアンス・パースタイン・米国成長株投信D(毎月)	海外株式	12
4	ゴールド・ファンド(為替ヘッジなし)	その他	1
5	のむらっ・ファンド(普通型)	バランス	1
6	フィデリティ米国株式ファンドB 資産・ヘッジなし	海外株式	1
7	日興インデックスファンド225	国内株式	1
8	たわらノーロード先進国株式	海外株式	1
9	のむらっ・ファンド(積極型)年6パーセント目標分配	バランス	6
10	野村インデックスファンド・外国株式	海外株式	1

順位	商品名	投資対象	決算回数 (回/年)
1	インベスコ 世界厳選株式オープン<為替Hなし> (毎月決算型)	海外株式	12
2	インベスコ世界厳選株式オープン<為替Hなし> (年1回決算型)	海外株式	1
3	ROBOPROファンド	その他	2
4	ニュートン・パワー・イノベーション・ファンド(為替ヘッジなし)	海外株式	1
5	MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(標準型)	バランス	1
6	MUFG ウェルス・インサイト・ファンド(積極型)	バランス	1
7	三菱UFJ 純金ファンド	その他	1
8	東京海上・世界モノボリー戦略株式ファンド(毎月決算型)	海外株式	12
9	たわらノーロード 日経225	国内株式	1
10	東京海上・世界モノボリー戦略株式ファンド(年1回決算型)	海外株式	1

⑩保険販売金額上位5商品

お客さまにご購入いただいた保険商品の販売金額上位5商品は以下のとおりです。
特定の保険会社への販売の偏りは見られませんでした。



順位	商品名	保険会社名	販売割合	通貨	種類
1	エブリパディⅡ	明治安田生命	17.2%	円	定額終身
2	悠々時間アドバンス	ニッセイ・ウェルス生命	14.6%	円	定額年金
3	みのり10年	三井住友海上プライマリー生命	13.4%	円	定額年金
4	夢ふくらむ終身	ニッセイ・ウェルス生命	12.3%	円	定額終身
5	やさしさ、つなぐ2	三井住友海上プライマリー生命	6.0%	円	定額終身

順位	商品名	保険会社名	販売割合	通貨	種類
1	悠々時間アドバンス2plus	ニッセイ・ウェルス生命	48.4%	円	定額年金
2	まごころつながる終身保険2	PGF生命	13.9%	外貨	定額終身
3	生涯プレミアムワールド6	T&Dフィナンシャル生命	7.5%	円	定額終身
4	長生きMy介護	太陽生命	3.8%	円	定額終身
5	やさしさ、つなぐ2	三井住友海上プライマリー生命	3.1%	円	定額終身

3. 手数料等の明確化

(1) お客さまにご負担いただく手数料等については、分かりやすく丁寧な情報提供を行ってまいります。

めぶき F G 各社において、金融商品販売にあたりいただいております手数料等については、金融商品のご提供にあたり、必要となる商品の開発・選定、提案資料等の作成、アフターフォローまで含めたコンサルティングサービスのご提供、お客さまに安心してご利用いただけるシステムなどの費用を総合的に勘案して設定しております。

また、お客さまに対してより丁寧な説明が必要と考える金融商品については、重要情報シート（個別商品編）を制定し、販売時の手数料、継続保有に伴い生じる手数料に加え、お客さまの金銭の支払はないものの、商品に内包しお客さまの実質的な負担となる費用についても開示しております。

<ご参考> 「めぶきファンドラップ」（投資信託の重要情報シート（個別商品編）より費用欄を抜粋）

3. 費用（本商品の購入又は保有には、費用が発生します）

購入時に支払う費用 (販売手数料など)	ありません。		
継続的に支払う費用 (信託報酬など)	- 投資顧問報酬率は固定報酬率とします。 - 投資顧問報酬額は、運用資産の時価評価額等に基づく計算基準額に下記の投資顧問報酬率を乗じた額とし、3ヶ月毎にお支払い頂きます。 - 増額又はサービス・プログラムの変更にかかる契約変更を行う場合には投資顧問報酬の調整を行う場合があります。		
	計算基準額	投資顧問報酬率(年率)(括弧は消費税等込み)	
		マスター・プログラム	ボンドコア・プログラム
	2,000 万円以下の部分	1.20% (1.320%)	0.60% (0.660%)
	2,000 万円超 5,000 万円以下の部分	1.08% (1.188%)	0.57% (0.627%)
	5,000 万円超 1 億円以下の部分	0.96% (1.056%)	0.48% (0.528%)
	1 億円超の部分	0.72% (0.792%)	0.33% (0.363%)
	上記のほか、間接的にご負担いただく費用として、投資信託の運用管理費用（信託報酬：信託財産に対し最大で年 1.35% (消費税等込み)）、信託財産留保額（最大で信託財産の 0.30%）のほか、売買等の取引費用や監査費用等のその他の費用があります。		
売却（解約）時に支払う費用 (信託財産留保額など)	ありません。		
運用成果に応じた費用 (成功報酬など)	ありません。		

4. お客さま本位の情報提供

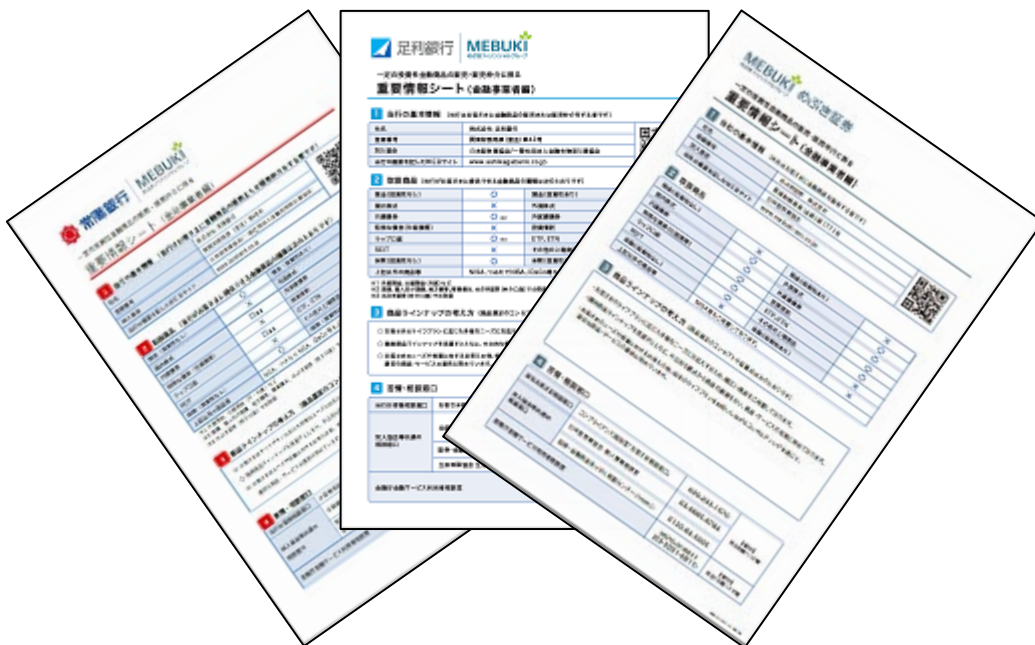
(1) 商品の特性やリスク、手数料等の重要な情報をわかりやすく提供するため、「重要情報シート」等を活用し、お客さまの理解度に応じた丁寧な説明をいたします。

金融商品やサービスの内容、手数料やリスク、取引条件などの重要な情報は、それらの内容が記載されている法定交付書面により、お客さまの理解度に応じ丁寧な説明を行っております。

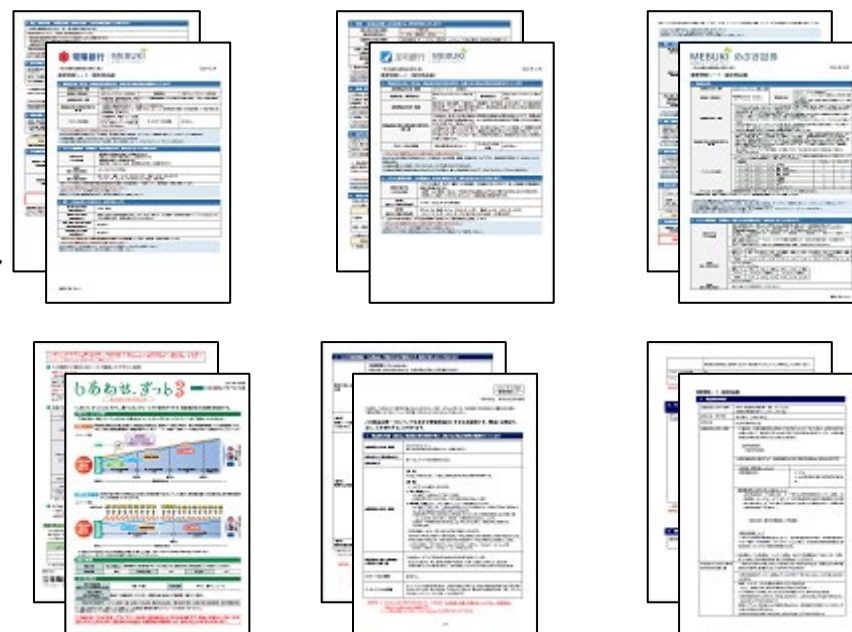
重要情報シート（金融事業者編）に加え、お客さまに対してより丁寧な説明が必要と考える金融商品について重要情報シート（個別商品編）を制定し、活用しております。

<重要情報シート>

金融事業者編



個別商品編

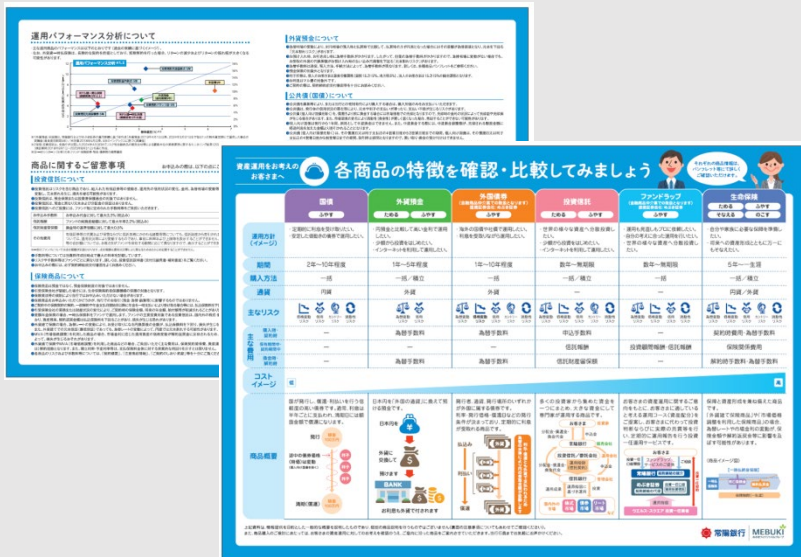


4. お客さま本位の情報提供

(2) 経済環境や市場動向等について、十分な情報提供を行ってまいります。

運用商品概要比較シート

商品比較に関する情報提供や商品選択のサポート充実を図っております。



保険証券分析シート



現在ご加入している生命保険の保険証券をご提示いただくと、内容を点検しご相談いただけます。

Wealth Advisor



お客さまのライフステージや、ゴール（目的）にあわせて、最適な投資信託ポートフォリオを提案いたします。

金融教育・セミナーの提供



小中学校から大学、職場などで金融経済に関する金融教育を提供するほか、資産形成やNISAを中心とした様々な情報をセミナーで発信しています。



スマイル・ナビゲーション

簡単な質問に回答いただくことで、関心が高いと思われるニーズと最適な解決事例をご案内いたします。



ジェロントロジー総合冊子



4. お客さま本位の情報提供

(2) 経済環境や市場動向等について、十分な情報提供を行ってまいります。

ハウズビュー

相場見通しや商品の運用状況など、一貫性のある投資情報を定期的に提供することで、お客さまの投資判断に必要な情報提供を行っております。



GMAP: Global Macro & Asset allocation Perspectives

グローバル投資戦略レポート

拡がる「K字」、進む多極化

春 2026年3月

Copyright © Mizuho GFI Morgan Stanley Securities Co., Ltd. All rights reserved.

三井UFJモルガン・スタンレー証券

安定した雇用環境や製造業の回復傾向、復興基金の終了前の駆け込み需要を踏まえ、26年の成長率見通しを上方修正した。一方、復興基金による財政支出は26年末に終了ことから、27年の成長率見通しをやや下方修正した。

新興国経済：中国の成長は力強さを欠くと予想

中国経済について、政府目標との整合性を踏まえ成長率見通しを上方修正した。中国政府は2035年までに2020年比で実質GDPを倍増させる計画を掲げており、今後も高い成長率目標を達成し続けると予想する。一方、足もとの経済指標は弱く、実態としての成長は力強さを欠くと見込む。

ポートフォリオ提案ツール

ポートフォリオ分析ツールを用いて、お客さまのポートフォリオの現状診断を行い、お客さまの投資意向や目指すゴール、リスク許容度に応じたポートフォリオ提案を行っております。

投資診断 全資産 投資信託 モデル 目標管理

資産クラス構成比率

資産クラス

資産クラス	構成比率 (%)	金額 (円)
国内株式	33.57	50,356,000
外国株式	32.36	48,524,000
外国債券	0.20	296,000
国内債券	0.00	0
外国新興国債券	0.00	0
外国高利回り債券	0.00	0
国内REIT	0.00	0
外国REIT	0.00	0
キャッシュ	33.53	1,877,000
その他	0.35	0.16
合計	100.00	100.00

推計リスク・期待リターン

期待リターン (%)

リスク・リターンから導出

資産クラス構成比率

現状

目標

資産クラス	現状 (%)	目標 (%)
国内株式	33.57	4.00
外国株式	32.36	12.71
外国債券	0.20	1.57
国内債券	0.00	32.44
外国新興国債券	0.00	27.32
外国高利回り債券	0.00	13.39
国内REIT	0.00	3.83
外国REIT	0.00	1.77
キャッシュ	33.53	1.87
その他	0.35	0.16
合計	100.00	100.00

情報提供ツール

5. お客様の最善の利益に適う商品・サービス提供 (プロダクトガバナンスの確保)

- (1) 金融商品の組成に携わる金融事業者との連携を行い、自らの責任でお客様の適合性を判断し、お客様の最善の利益に適った商品・サービスをご案内してまいります。

金融商品の組成会社（投資信託委託会社、生命保険会社等）と商品購入に関する情報（統計データ）等と連携し、組成会社の商品・サービスの改善を図っております。

組成会社より提供を受けた情報は、商品・サービス整備の高度化、お客様への適切なご案内につなげております。

<ご参考> 投資信託委託会社×販売会社 連携イメージ



- (2) 金融商品やサービスの提供を通じて、お客様に付加価値をもたらすと同時に経営を持続可能なものとする 것을 目指し、組成会社（常陽銀行および足利銀行）の立場として以下の通りお客様の最善の利益を追求する商品・サービスの提供を行ってまいります。

- ア. 金融商品の組成・提供・管理を徹底し、各プロセスにおける品質管理と、その実効性を確保するための体制整備に努めてまいります。
- イ. 金融商品の組成前後で、商品性の検証や想定されるお客様の属性の特定等に関して、組成部門と販売部門が連携し、商品・サービス提供の改善を図っていくとともに、お客様がより良い金融商品を選択できるよう、分かりやすい情報提供に努めてまいります。

各行とも新商品組成および既存商品販売に関して「商品組成部署」「商品販売部署」「モニタリング部署」「検証部署」の役割を明確化しており、各所管部が連携し、プロダクトガバナンスの確保を図っております。

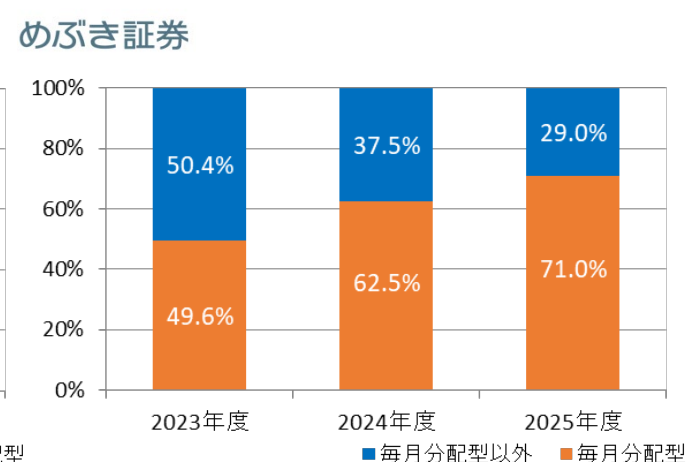
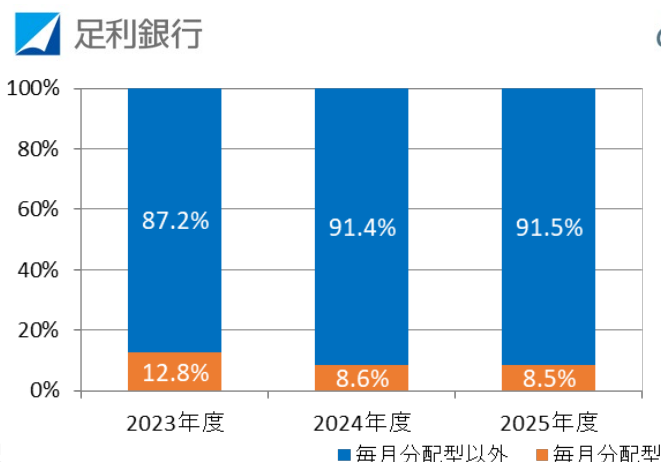
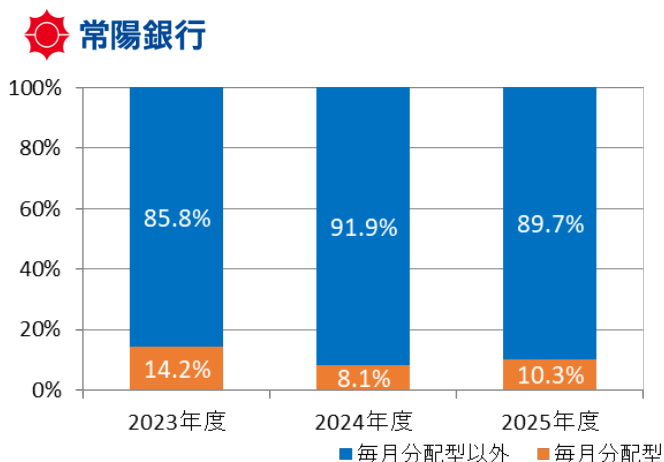
6. お客様本位のコンサルティングの実践

(1) お客様の最善の利益の実現を支援するため、グループ総合力を最大限に活用したコンサルティングを行ってまいります。

金融商品やサービスをご案内する際には、ご相談シートを使用し、お客様の知識や投資経験、財産の状況、投資目的に照らし、最適な金融商品やサービスをご提案できるよう努めております。

⑪投資信託販売額に占める毎月分配型の販売比率

お客様のご意向を十分に確認したうえで、お客様本位のご提案に努めております。分配ニーズの強いお客様には必要に応じて毎月分配型もご案内するなど、バランスの取れた商品提供を実践しています。

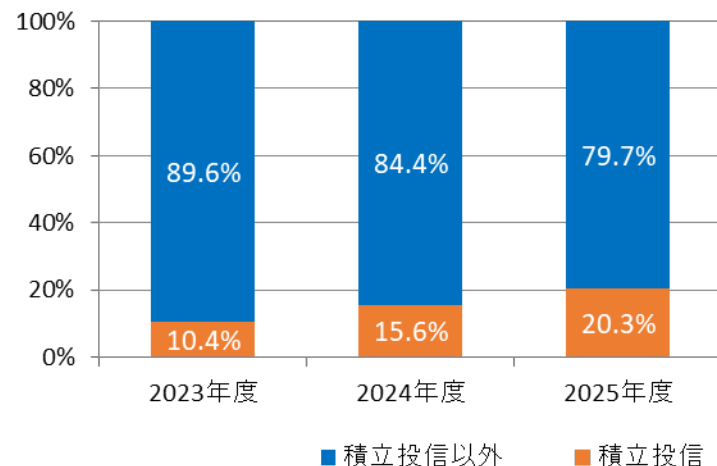


6. お客様本位のコンサルティングの実践

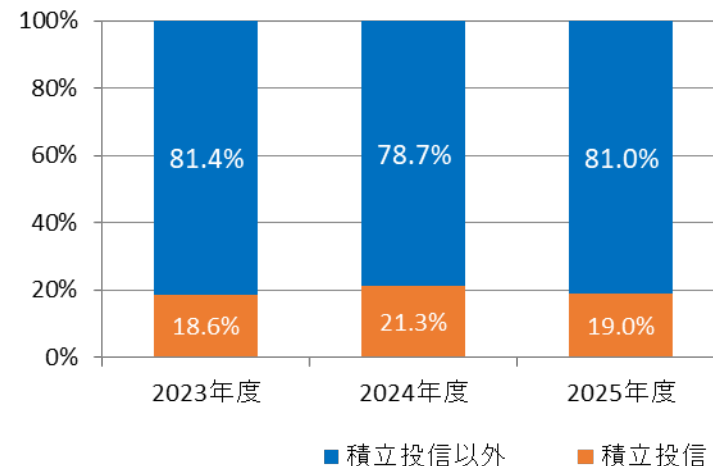
⑫投資信託販売額に占める積立投信の販売比率

長期安定的な資産形成のため、「時間の分散」の観点から、積立投資信託の提案を行っております。

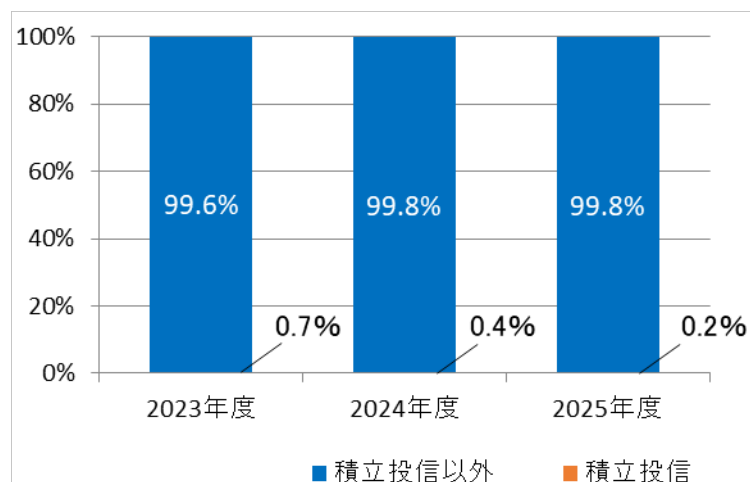
常陽銀行



足利銀行



めぶき証券

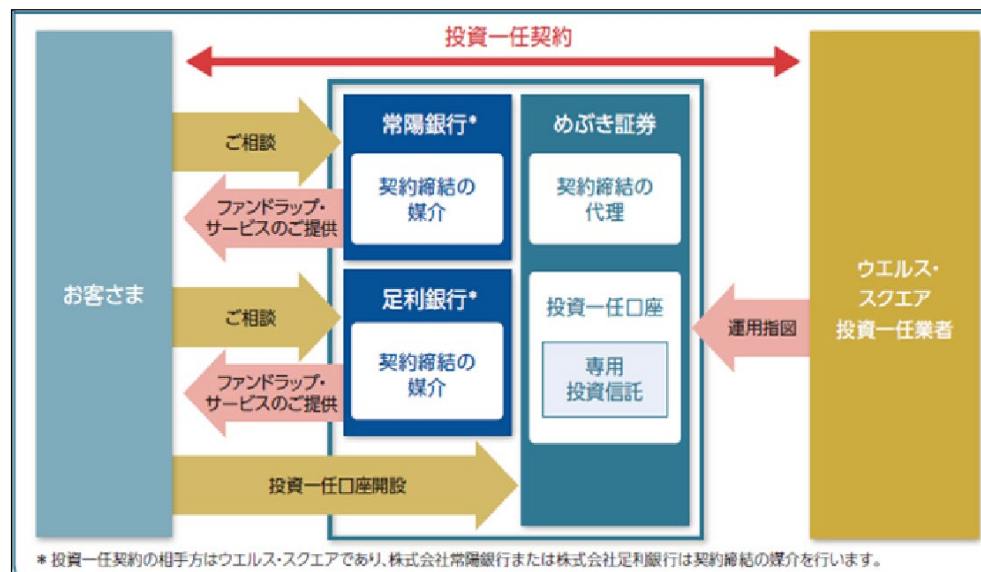


(2)多様化するお客様の目標や夢を実現するための商品・サービスの提供を行ってまいります。

お客様のニーズやお客様のライフプラン等を踏まえ、銀行と証券会社のそれぞれの機能を積極的に活用し、最適な商品・サービスの提供に努めております。

めぶきファンドラップ

めぶきファンドラップは、お客様一人ひとりの財産の状況・運用の目的・将来の目標を共有した上で、ファンドラップの3つの特性「投資一任契約」「オーダーメイドでの運用コース設定」「定期的なフォロー体制」を活用し、お客様の目標達成を長期的にサポートするサービスです。



⑬めぶきファンドラップの契約者数・残高

	契約者数	契約金額
2024年3月末時点	3,499先	20,898百万円
2025年3月末時点	3,461先	22,559百万円
2026年3月末時点	3,688先	29,691百万円

6. お客様本位のコンサルティングの実践

(2)多様化するお客様の目標や夢を実現するための商品・サービスの提供を行ってまいります。

⑭投資信託商品の取扱数および新規取扱・取扱中止の実績

(2026年3月末現在)



カテゴリー	取扱数		2025年度増減		
		比率		新規取扱 (+)	取扱中止 (▲)
国内債券	3	2.7%	0	0	0
国内株式	17	15.0%	2	2	0
国内リート	3	2.7%	0	0	0
海外債券	16	14.2%	0	0	0
海外株式	43	38.1%	3	3	0
海外リート	7	6.2%	0	0	0
バランス型	17	15.0%	0	0	0
ラップ型	5	4.4%	0	0	0
その他	2	1.8%	0	0	0
合計	113	100.0%	5	5	0
(内IB専用)	20		0	0	0



カテゴリー	取扱数		2025年度増減		
		比率		新規取扱 (+)	取扱中止 (▲)
国内債券	2	1.7%	0	0	0
国内株式	13	10.8%	3	3	0
国内リート	2	1.7%	0	0	0
海外債券	17	14.2%	▲1	0	1
海外株式	50	41.7%	3	3	0
海外リート	4	3.3%	0	0	0
バランス型	20	16.7%	0	0	0
ラップ型	11	9.2%	8	8	0
その他	1	0.8%	1	1	0
合計	120	100.0%	14	15	1
(内IB専用)	29		0	0	0



カテゴリー	取扱数		2025年度増減		
		比率		新規取扱 (+)	取扱中止 (▲)
国内債券	1	1.6%	0	0	0
国内株式	15	23.4%	0	2	2
国内リート	2	3.1%	0	0	0
海外債券	4	6.3%	▲2	0	2
海外株式	33	51.6%	0	3	3
海外リート	1	1.6%	▲1	0	1
バランス型	3	4.7%	▲1	0	1
ラップ型	0	0.0%	0	0	0
公社債投信	0	0.0%	0	0	0
その他	5	7.8%	0	1	1
合計	64	100.0%	▲4	6	10

6. お客さま本位のコンサルティングの実践

(2)多様化するお客さまの目標や夢を実現するための商品・サービスの提供を行ってまいります。

⑮保険商品の取扱数および新規取扱・取扱中止の実績

(2026年3月末現在)



カテゴリー	取扱数		2025年度増減		
		比率		新規取扱 (+)	取扱中止 (▲)
定額個人年金保険(円建)	0	0.0%	0	0	0
定額個人年金保険(外貨建)	0	0.0%	0	0	0
定額個人年金保険(通貨選択)	3	7.3%	0	0	0
変額個人年金保険(円建)	0	0.0%	0	0	0
変額個人年金保険(外貨建)	0	0.0%	0	0	0
変額個人年金保険(通貨選択)	0	0.0%	0	0	0
一時払終身保険(円建)	4	9.8%	0	0	0
一時払終身保険(外貨建)	4	9.8%	0	0	0
一時払終身保険(通貨選択)	6	14.6%	0	0	0
個人年金保険(平準払)	4	9.8%	0	0	0
終身保険(平準払)	5	12.2%	0	0	0
収入保障保険	3	7.3%	0	0	0
定期保険	1	2.4%	0	0	0
学資保険	1	2.4%	1	1	0
がん保険	2	4.9%	▲1	0	1
医療保険	5	12.2%	▲3	0	3
認知症保険	1	2.4%	0	0	0
養老保険/介護保険	2	4.9%	0	0	0
合計	41	100.0%	▲3	1	4



カテゴリー	取扱数		2025年度増減		
		比率		新規取扱 (+)	取扱中止 (▲)
定額個人年金保険(円建)	0	0.0%	0	0	0
定額個人年金保険(外貨建)	0	0.0%	0	0	0
定額個人年金保険(通貨選択)	3	7.0%	1	1	0
変額個人年金保険(円建)	0	0.0%	0	0	0
変額個人年金保険(外貨建)	0	0.0%	0	0	0
変額個人年金保険(通貨選択)	0	0.0%	0	0	0
一時払終身保険(円建)	4	9.3%	0	0	0
一時払終身保険(外貨建)	1	2.3%	0	0	0
一時払終身保険(通貨選択)	7	16.3%	0	0	0
個人年金保険(平準払)	3	7.0%	0	0	0
終身保険(平準払)	3	7.0%	0	0	0
収入保障保険	4	9.3%	0	0	0
定期保険	2	4.7%	0	0	0
学資保険	1	2.3%	0	0	0
がん保険	4	9.3%	0	0	0
医療保険	8	18.6%	0	0	0
認知症保険	1	2.3%	0	0	0
終身保険(平準払・介護)	2	4.7%	0	0	0
変額個人年金保険(平準払)	0	0.0%	▲1	0	1
一時払養老保険	0	0.0%	0	0	0
合計	43	100.0%	0	1	1

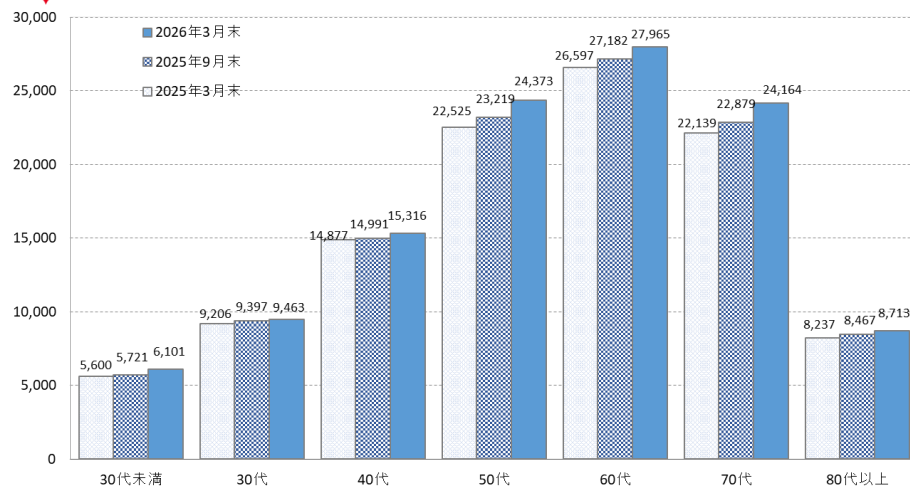
※めぶき証券は、保険商品の取扱はございません。

6. お客様本位のコンサルティングの実践

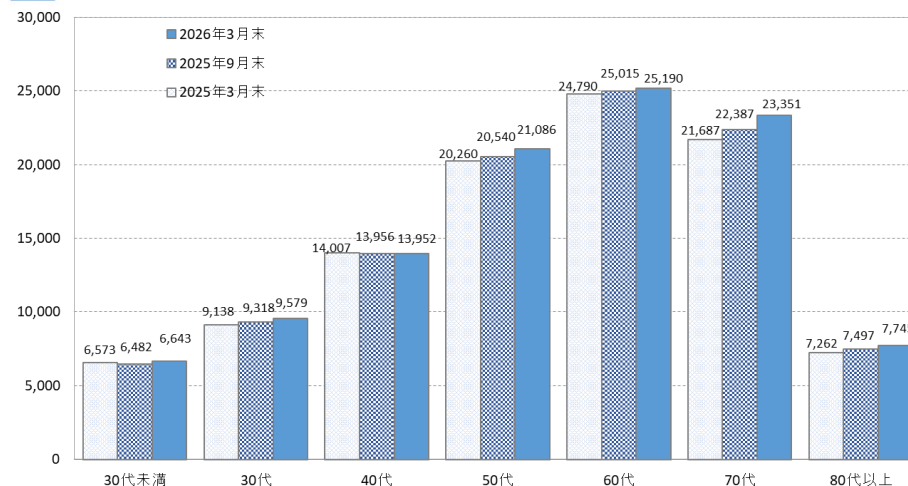
(2)多様化するお客様の目標や夢を実現するための商品・サービスの提供を行ってまいります。

⑬年代別のNISA口座数

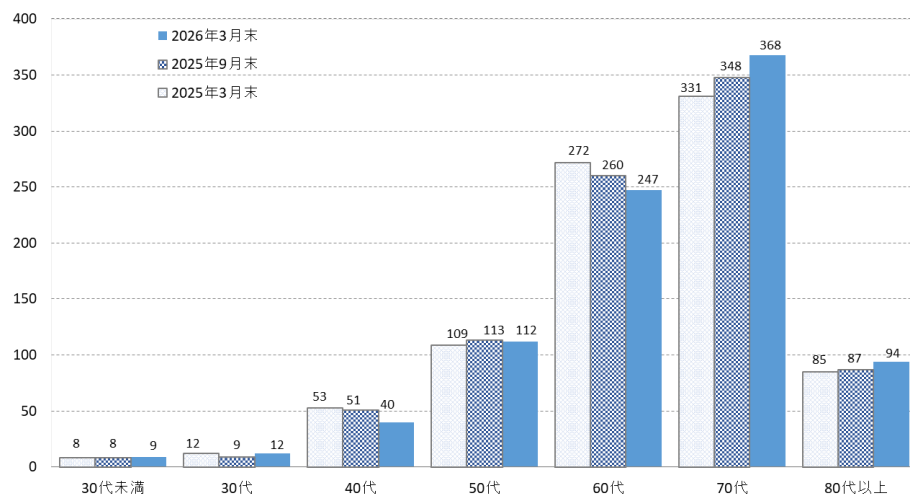
常陽銀行



足利銀行



めぶき証券



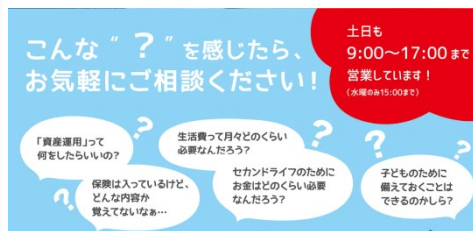
6. お客様本位のコンサルティングの実践

(3)お客さまとの接点となる多様なチャネルの整備・拡充により、お客さまの利便性向上に努めてまいります。

休日相談チャネル

<マネー相談デスク> 常陽銀行

茨城県内8店舗では、土日も9:00~17:00まで資産運用や保険の見直しなどについてご相談いただけます。
(水曜のみ15:00まで/祝日・12月30日~1月3日は休業)



<休日セミナー・相談会>

足利銀行



「平日に相談に行けない」といったお客さま向けに、月に1度、全ブロック個人営業部統一で休日相談会を実施しています。

本店ブロック個人営業部(宇都宮西支店)では、平日夜間や土日(月4回)に営業時間を拡大しており、個別相談の他、セミナー等のイベントを開催(不定期)しております。

非対面チャネル

<銀行取引アプリ> 常陽銀行 足利銀行

スマートフォンがあれば、銀行窓口でのお申し込み手続きなく、定期預金や投資信託、外貨預金のお取引がご利用いただけます。



<非対面での相談受付> 常陽銀行

お電話やオンラインにて、専門の担当者が資産運用のご相談を承っております。

オンライン相談では投資信託のご購入、ご解約、積立契約のお手続き(※)が可能です。
※すでに投資信託口座やNISA口座をお持ちの場合に限りします。



<あしぎんマネーデザイン>



スマートフォンやパソコンで、「いつでも、どこでも」金融商品取引が行えます。

SBI証券と損害保険ジャパンの「豊富な商品ラインナップ」から、商品をお選びいただけます。

	金融商品仲介口座数	残高
2024年3月末時点	5,013先	24,183百万円
2025年3月末時点	6,681先	36,398百万円
2026年3月末時点	8,505先	60,153百万円

6. お客さま本位のコンサルティングの実践

(4)運用状況や市場環境を踏まえたタイムリーな情報提供と丁寧なアフターフォローを行ってまいります。

投資信託や生命保険などの運用商品をご購入いただいたお客さまに対しましては、安心して運用いただけるよう、一定の基準を設けアフターフォローを実施しております。

特に相場急落時などは、お客さまにタイムリーな情報提供ができるよう努めております。2025年4月米国トランプ政権による相互関税発動を受け、主要株価指数が全面安となった際にも、速やかにアフターフォローを実施いたしました。

(5)お客さまの金融リテラシー向上に向けた取組みを行ってまいります。

ファイナンシャルウェルネスの実現に向け、職域や学校等において金融教育やセミナーを継続的に開催しています。お客さまの夢や実現に向けた資産形成支援により、地域の豊かさの向上に貢献してまいります。

⑰お客さまセミナー等の実施状況



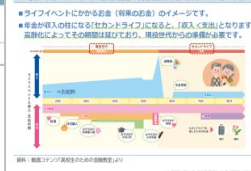
セミナー等の内容	回数(回)	参加人数(人)
集合セミナー（本部主催）	4	266
オンラインセミナー（本部主催）	2	256
職域セミナー	5,455	30,287
合計	5,461	30,809

お客さまのライフプランに沿ったセミナーや、お取引先企業の従業員様向けの各種セミナーに取り組んでいます。
また、小学生～大学生、専門学校生を対象とした「金融教室」を教育機関にて実施しています。
(2025年度：104校、6,892人)

<高校生のための金融教室>

資産形成について考えてみよう

【ライフイベントとお金】現役世代とセカンドライフ



セミナー等の内容	回数(回)	参加人数(人)
集合セミナー（本部主催）	310	4,124
オンラインセミナー（本部主催）	9	265
職域セミナー	1,938	7,395
合計	2,257	11,784

足利銀行の企業理念「豊かさの創造に寄与する」・「地域と共に生きる」に基づき、地域の金融リテラシー向上のための取組みを行っております。

(2025年度の開催実績(回数・参加人数))

自治体、教育機関向け金融教育等のセミナー	25回 1,156人
自治体等と連携した相続セミナー	30回 869人

2. 金融商品の活用 ～金融商品の特徴～

- 金融商品とは、銀行・証券会社・保険会社などの金融機関が販売する商品を示します。
- 金融商品は「安全性」、「流動性」、「収益性」、の3つの属性によって分類。

商品種類

- 普通預金
- 定期預金
- 債券
- 株式
- 投資信託

⇒ 3つとも金の金庫

お金の基礎知識
～豊かな人生を歩むために～

● ● ● ● ● 高等学校さま

足利銀行 MEBUKI

(1)お客様本位の営業活動を促す業績評価体系の整備を行ってまいります。

めぶきFGでは、お客様本位の業務運営に関する基本方針に基づき安定的な資産形成の実現へ貢献することが、お客様の最善の利益につながると考えております。

お客様本位の業務運営を更に浸透させるため、業績評価では、預り資産契約者数の増加を評価する項目や、投資信託の運用残高の増加等を評価する項目を設けております。

各社の業績評価体系について



地域の金融機関には個人のお客様に対する資産形成支援やNISA制度の浸透が期待されています。当行もこの動きにあわせ、NISA制度を活用した「長期・積立・分散」投資による資産形成を後押しすることで、「取引先数等の顧客基盤の拡充」や「残高増加による中長期的な収益基盤の確立」につなげていきます。

お客様一人ひとりの目標に合わせた「ゴールベースアプローチ」の徹底により、お客様のライフステージに応じた最適な商品・サービスを継続的に提供し、長期的な信頼関係の構築（世帯取引の拡大）を促す営業態勢を確立してまいります。



各営業店が支店経営方針に基づく評価項目および評価内容を決定する「自主経営型」の業績評価制度に移行しており、お客様本位の業務運営の高度化につながる取組みを実践しております。

具体的には、各営業店が地域やお客様に期待されること、行内外を取り巻く環境変化等をふまえ、行内でのディスカッションを通じて、自部店で注力すべき分野や活動プロセスを決定し、お客様の課題解決に取り組んでおります。

ディスカッションの結果として、お客様の安定的な資産形成や資産成長を目的とした資産残高の積み上げ（預金、投資信託等）や投資経験者の裾野拡大、円滑な資産承継を目的とした相続関連サービスの普及等に取り組んでおり、お客様の課題解決と当行の持続的な成長につなげてまいります。



お客様の目指すゴール達成に資する総合的な営業活動を重視しています。このため、お客様の目指すゴール達成に向けた中長期的な運用提案を継続していく活動を評価するものとして、投資信託残高の純増、商品販売額、顧客接触状況やアフターフォロー実施状況等を軸とした業績評価体系としております。

お客様の最善の利益の追求が担当者の評価に反映されるよう、今後も必要に応じて改善してまいります。

7. お客さま本位の販売態勢の整備

(2)多様化・高度化するお客さまニーズにお応えするため、プロフェッショナルな人材の育成を行ってまいります。

めぶき F G では、プロフェッショナルな人材を育成するため、各種研修会の開催や外部資格の取得推進を行っております。

⑮ファイナンシャル・プランニング(F P)技能士資格保有者数の推移

常陽銀行

	2024年3月	2025年3月	2026年3月
FP1級	187名	187名	192名
FP2級	2,226名	2,234名	2,249名

足利銀行

	2024年3月	2025年3月	2026年3月
FP1級	170名	171名	181名
FP2級	1,530名	1,536名	1,560名

めぶき証券

	2024年3月	2025年3月	2026年3月
FP1級	6名	9名	9名
FP2級	29名	29名	31名

3 社合計

	2024年3月	2025年3月	2026年3月
FP1級	363名	367名	382名
FP2級	3,785名	3,799名	3,840名

(3)お客さま本位の業務運営態勢の確保に向けたガバナンス体制の整備を行ってまいります。

お客さま本位の業務運営に関する基本方針はめぶき F G 各社において、社内令達等により従業員への周知を図っております。また、半期毎に取組状況のモニタリングを実施し、実施・定着状況の確認を行っております。